

2010年に島尻キンザー前クリニックとして誕生し、2017年に医療法人太平洋会キンザー前クリニックになりました。これまでの経過を小冊子にしました。

年 輪

～10年間の活動報告～

Kinsermae Diabetes Care Clinic

目 次

1. ご挨拶	-----	2
2. 職員構成	-----	4
3. 診療内容	-----	5
4. 10年の歩み	-----	6
5. 活動業績（学会、論文、研究会活動等）	-----	8
6. 付録	-----	10
協力医契約施設・事業所一覧		
前期財務諸表（貸借対照表、損益計算書）		

1. ご挨拶

医療法人太平洋会キンザー前クリニック
理事長・院長 医学博士 島尻佳典



キンザー前クリニック開業 10 周年を記念し、ここに活動の報告ができますことを大変嬉しく思います。25 年間地域に根ざしてきた渡久山整形外科を引き継いで 10 年が経過しました。政治家が引き継ぐ大切なものは、地盤、看板、カバンとよく言われますが、私が開業する際、カバンはともかく、地盤は確実に受け継ぎ、レントゲン・リハビリ機器など多くの設備を渡久山先生から引き継ぎました。看板は変わりましたが、同じ DNA を引き継ぐ者として、「地域医療への情熱」をバトンタッチされたと思い大切に参りました。門前のスマイル薬局は、渡久山整形外科以来の大切なパートナーとして、引き続きご協力を仰いでおります。

この小冊子にはこれまでの歩みを記載しました。芸術作品を作るように、少しずつ様々な設備に投資し、隅々まで人智を尽くした最新の機器を揃え、患者様のデータを蓄積して診療に活かすべく尽力して来ました。これからも検査の手を緩めることなく、全身を網羅的に把握し、糖尿病の進行を遅らせ、新たな病気を見逃さず、全ての患者様に均^{きんてんか}霑化した医療を施す努力を重ねて行きます。

また、人材育成にも力を入れ、職員のキャリアアップを支援してきました。人材は経費ととらえるか財産と捉えるか、という命題がありますが、「宝物」として育てることで、社会に貢献でき、患者様に優しい、ゆとりのあるクリニックに仕上がるものと思います。

糖尿病患者友の会「こがねの会」の存在は、患者様と職員をつなぐ当クリニックの宝物のひとつとして重要な役割を果たしています。学会や論文発表ができたことも光栄でした。2016 年以降の業績をまとめましたので御覧ください。これからも、学術的に後世に何を残し、世に何を問うか、という探究し挑戦する姿勢を貫いて行きたいと思います。

医療福祉に関与する事業所が開業する際に協力医の存在は不可欠です。付録に記載したように、事業所の開業に伴い協力医契約を締結し、支援をして来たことも特筆すべきことです。周辺環境を整え、利用者様や企業の利便性を重視した協力関係を築いています。

経営に関しては、2020 年 3 月の財務表に集約されるように 3%程度の純利益が出ました。利益は周りに尽くした結果付いて来るものであり、医療法人においては利益追求型の企業と目的は同じではありません。しかし職員の生活を預かるものとして、謙虚に数字と向き合う必要があります。これまで個人開業から法人化までの道のりのなかで、運転資金の不足があり、赤字経営でしたが、法人化後は損益分岐点を超えるようになりました。近隣施設との協力、患者様の増加、循環器内科の併設が主な要因と分析しています。

お蔭様で様々な経験をさせて頂いて我々の今日があります。医療は千秋の大業です。こ

の地に医療が根付き 35 年、1 万 2,775 日経過しました。まだまだこれからも皆様が必要なものを供給できるよう尽力して参りたいと思います。この小冊子作成に当たり、これまで歩んで来た 10 年を振り返り、足りないものを補うための資料にしたいと考えています。

現在、新型コロナウイルスが猖獗^{しょうげつ}を極めておりますが、自分たちがやるべきことをしっかりと見据え、本来事業の充実に加え、附帯事業の拡張により益々の経営安定化と人材育成に貢献して参りたいと思います。

これからもご教示ご指摘よろしくお願ひ申し上げます。

令和 2 年 9 月 吉日

島尻佳典



西筋総合設計、西筋光則社長（一級建築士）よりテレビの贈呈式。開業時にクリニックの設計をして頂きました。

2. 職員構成

令和2年（2020年）9月現在

院長：島尻佳典（糖尿病専門医・指導医、医学博士、琉球大学非常勤講師）

非常勤医師：

上原盛幸（琉球大学大学院血液・代謝・内分泌・膠原病内科医員）

仲村健太郎（総合内科専門医 循環器内科専門医、不整脈専門医
エキシマレーザーリード拔去指導医 医学博士）

幡野 翔（総合内科専門医）

知念敏也（総合内科専門医 循環器内科専門医
心血管インターベンション治療学会専門医）

宮城直人（総合内科専門医・指導医 循環器内科専門医
心血管インターベンション治療学会専門医）

事務長：島尻公彦（沖縄県地域糖尿病療養指導士：LCDEO）

医事課（医療事務）：上地二菜、安里那奈、赤嶺 鼓

看護科：主任 村上真千子（LCDEO） 副主任 河崎艶子（LCDEO）

比嘉久美、上江田礼子、小川麻美

検査科（非常勤）：臨床検査技師 壽 英子、知名恭子ほか

栄養科（非常勤）：管理栄養士 石川絹子、石垣美和子、比嘉聡子

リハビリテーション科（非常勤）：名嘉真千香子（ダイエットアドバイザー）、矢野悠希



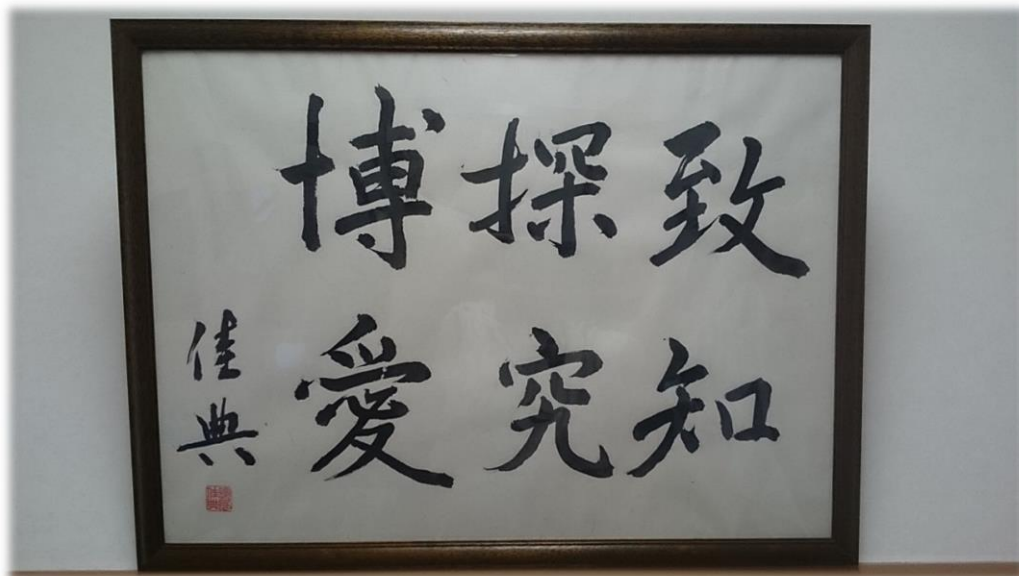
2019年忘年会

3. 診療内容

当クリニックはこれまで①～⑦までの項目を柱に診療を行ってきた。2017年より⑧循環器内科の診療を開始している。

- ① 糖尿病患者の治療（患者友の会の運営）
- ② 指導的施設にむけて（専門医教育及び専門看護師の養成）
- ③ 特定健診・特定保健指導の充実
- ④ 職場健診・2次検診業務
- ⑤ 運動療法・食事療法の展開
- ⑥ 老人医療
- ⑦ 在宅医療
- ⑧ 循環器疾患治療（不整脈、虚血性心疾患、心不全、下肢慢性閉塞性動脈硬化症など）

当院の理念



- 1. 致知 (Practical medicine) 知識を活用します。
- 2. 探究 (Research-oriented medicine) 常に成長します。
- 3. 博愛 (Benevolent medicine) 先達の思いを受け継ぎます。

4. 10年の歩み

	医療環境・設備投資	行事・資格取得・人材育成
2010年	糖尿病専門クリニック開業 レセプト対応電子カルテ (CIMA Chart) 生化学検査機器 (HITACHI M40) 簡易型眼底カメラ設置 (Canon CR-DGi) デイサービスふらす利用者の定期処方開始 X線画像デジタル化 (Fujifilm CR PRIMA T2)	
2011年	クリニックホームページ開設 有機溶剤使用者の特殊健診開始 船員の健診業務開始 (指定施設認定) 障害者支援施設青葉園 (糸満市) 協力医契約 特定保健指導業務契約 (那覇市)	職員2名ダイエットアドバイザー資格取得
2012年	頸動脈エコー開始し浦添市二次検診業務委託 青葉園契約終了 管理栄養士による糖尿病教室・外来栄養指導開始 米国退役軍人健診業務 (VES) 委託契約	世界糖尿病デーにちなんでクリニックの外観をブルーにライトアップ
2013年	琉大第二内科非常勤医師による外来診療開始 フェイスブック (FB) ホームページ開始 有料老人ホーム海の家ぐるくん訪問診療開始	職員4名 第1期生として沖縄地域糖尿病療養指導士 (LCDEO) 認定資格取得 糖尿病患者友の会「こがねの会」発足 こがねの会ウォークラリー開催 (第1回)
2014年	心エコー開始により労災二次検診業務委託 血管内皮機能検査機器設置 (UNEX EFVG)	院長琉球大学医学部非常勤講師に採用 こがねの会ボーリング大会 こがねの会ウォークラリー (浦添ようどれ)
2015年	5周年記念誌発行 有料老人ホームつばさ訪問診療開始	こがねの会調理実習開催 院長による「ゆるゆるストレッチ」開催 (浦添大公園) 看護職員1名日本糖尿病療養指導士 (CDEJ) 認定資格取得

		オーストラリアニューキャッスル大学医学部から短期留学生(チャーメイ・ローさん)受け入れ 院長沖縄県国保連合審査委員に就任
2016年	画像管理システム PACS 導入(C@RNACORE) 心電計更新(フクダ電子 FCR7201) HbA1c 測定を酵素法から HPLC 法へ移行(ARKRAY AH-8290) 外来患者増加につき職員駐車場を近隣に移動	看護職員1名日本糖尿病療養指導士(CDEJ)認定資格取得 職員3名 LCDEO 認定資格取得(第4期生) 院長浦添市医師会理事就任 こがねの会調理実習 臨床研究のための院内倫理委員会発足
2017年	浦添総合病院医師による循環器内科外来開始 骨塩定量機器更新(ALOKA DDCS-600EXV) 医事課職員ユニフォーム制に移行 島尻キンザー前クリニックから医療法人 太平会キンザー前クリニックに法人化	與那嶺正人医師糖尿病専門医取得 院長大平特別支援学校学校医に就任
2018年	中小企業退職金共済制度に加入 訪問看護業務開始 エコー機器更新(PHILIPS Affiniti 70G) 外来待合呼び出しマイク設置	こがねの会ウォークラリーに健康運動指導士参加開始(砂川欣也先生、浦添ようどれ) 職員1名医療事務資格取得
2019年	看護科主任・副主任制へ CDEJ 管理栄養士による腎保存期患者療養指導開始	検査技師職員1名 CDEJ 認定資格取得
2020年	採血管チューブの自動ラベル化(Techno Medica BC・ROB07) 外来無料 Wi-fi 対応可能に 新型コロナウイルス対策で検温サーモグラフィ設置 10周年記念誌「年輪」発行	管理栄養士職員1名 CDEJ 認定資格更新 こがねの会ウォークラリー(末吉公園)

5. 活動業績

1) 学会発表

2017年

- ・第17回日本内分泌学会九州支部学術集会 平成29年9月2日 (福岡)

【一般演題：口演発表】家族性高アルドステロン症が疑われた一家系

島尻キンザー前クリニック、琉球大学医学部附属病院第二内科 内分泌代謝・血液・膠原病内科

安澤由香利、照屋太輝、仲村武裕、中山良朗、植田玲、難波豊隆、仲村英昭、砂川澄人、池間朋己、島尻佳典、益崎裕章

- ・第60回日本糖尿病学会年次学術集会 平成29年5月19日 (名古屋)

【一般演題：ポスター発表】糖尿病治療における継続加療の意義

島尻キンザー前クリニック、琉球大学大学院医学内分泌代謝血液膠原病内科

島尻佳典、與那嶺正人、益崎裕章

2018年

- ・第61回日本糖尿病学会年次学術集会 平成30年5月25日 (東京)

【一般演題：ポスター発表】沖縄県産桑の葉を原料としたお茶による血糖値上昇抑制効果

医療法人太平会キンザー前クリニック、沖縄工業高等専門学校、浦添市産業振興課農林水産係

島尻佳典、久米大祐、大塚京平、伊東昌章、島尻公彦、高良昭子、村上真千子、仲島千枝美、河崎艶子、知念直美、壽英子、知名恭子

2020年

- ・第63回日本糖尿病学会年次学術集会 令和2年10月5日～16日 (滋賀→ウェブ開催)

【一般演題：口演発表】糖尿病患者でのクレアチニンとシスタチンCから算出したeGFRの不一致：G3aにおけるシスタチンC測定の有用性と臨床的意義の考察

琉球大学大学院医学研究科内分泌・血液・膠原病内科学講座(第二内科)、医療法人太平会キンザー前クリニック

本間健一郎、島尻佳典、久高将太、照屋理子、安澤由香利、屋比久賢光、照屋太輝、仲村武裕、吉村蘭、上原盛幸、山城清人、中山良朗、益崎裕章

2) 論文発表

2016年

【論文】

- ・ 島尻佳典、與那嶺正人、友寄毅昭、益崎裕章、三家登喜夫、原野恵子、和田芳直、古賀正史：原因不明の修飾ヘモグロビンのために HbA1c が偽高値を示した 1 例、糖尿病 58 (12) : 915-22、2015
- ・ 島尻佳典：糖尿病外来診療の五年、沖縄医学会報第 52 巻 10 号、45-8 (平成 28 年 10 月発行)
- ・ 山本和儀、蔵下要、洲鎌盛一、名嘉村博、島尻佳典、城田真一、池村剛：浦添市における外国人診療の現状と課題、沖縄県医学会雑誌第 54 巻第 4 号、5-8 (平成 28 年 5 月発行)

2017 年

【論文】

- ・ 與那嶺正人、島尻佳典、田仲秀明、土井基嗣、益崎裕章：健診で偶然発見された高インスリン血症の 2 症例—無症候性インスリン自己免疫症候群発見の可能性—、Diabetes Journal, 45: 138-42, 2017

2019 年

【論文】

- ・ 久米大祐、深水愛里沙、蔵屋英介、島尻佳典、伊東昌章：シマグラ葉パウダーの血糖値上昇抑制効果、日本食品科学工学会誌 第 66 巻 第 2 号、52-6, 2019

付 録

協力医として契約した施設・事業所

1. 通所介護・デイサービス

- ① 合同会社未来 デイサービスなーぐすく（浦添市宮城）

2. 児童発達支援・放課後等デイサービス

- ① 社会福祉法人道福祉会 キッズハウス okay（オーケイ）（浦添市伊祖）
- ② 株式会社ラインシステム かなで保育園（沖縄市胡屋）
かなでフィル保育園（同与儀）

3. 身体障がい者グループホーム

- ① 株式会社 IHASUN（西原町与那城）
- ② 株式会社 One スタイル（宜野湾市伊佐）
- ③ 株式会社 RIN（北谷町桑江）
- ④ エミフルイノベーション株式会社（北谷町吉原）
- ⑤ 合同会社 Riyuka（嘉手納町水釜）
- ⑥ 株式会社奏ホールディングス（宜野湾市伊佐）

貸借対照表 (2020年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
I 流動資産	26,275	I 流動負債	8,295
II 固定資産	15,447	II 固定負債	28,675
1 有形固定資産	15,447	負債合計	36,970
2 無形固定資産	0		
3 その他の資産	0		
		純資産の部	
		I 資本金	10,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	
		IV 評価・換算差額など	-5,248
		純資産合計	4,752
資産合計	41,722	負債・純資産合計	42,930

損益計算表 (2020年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	114,972
2 事業費用	110,562
本来業務事業収益	4,410
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業収益	0
事業利益	4,410
II 事業外収益	10
III 事業外費用	434
経常利益	3,986
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	3,986
法人税など	70
当期純利益	3,916

発行日 2020年(令和2年)
9月25日 初版発行
発行 医療法人太平会
キンザー前クリニック
編集・印刷 株式会社イスラテック